

(別紙) 現行EDINETに提出済の書類データを 操作試行で再使用方法

2022年10月

金融庁 企画市場局 企業開示課



Financial Services Agency, the Japanese Government

はじめに

操作試行において、現行EDINETに提出済の有価証券報告書等を再使用する場合、再使用する書類データの一部を編集する必要があります。

次頁以降の「XBRLファイル修正手順例」を参考に実施してください。

- **再使用する書類データをお持ちでない方**

⇒ 手順の1. から実施をお願いします。

- **再使用する書類データをお持ちの方**

⇒ 手順の3. から実施をお願いします。

XBRLファイル修正手順例

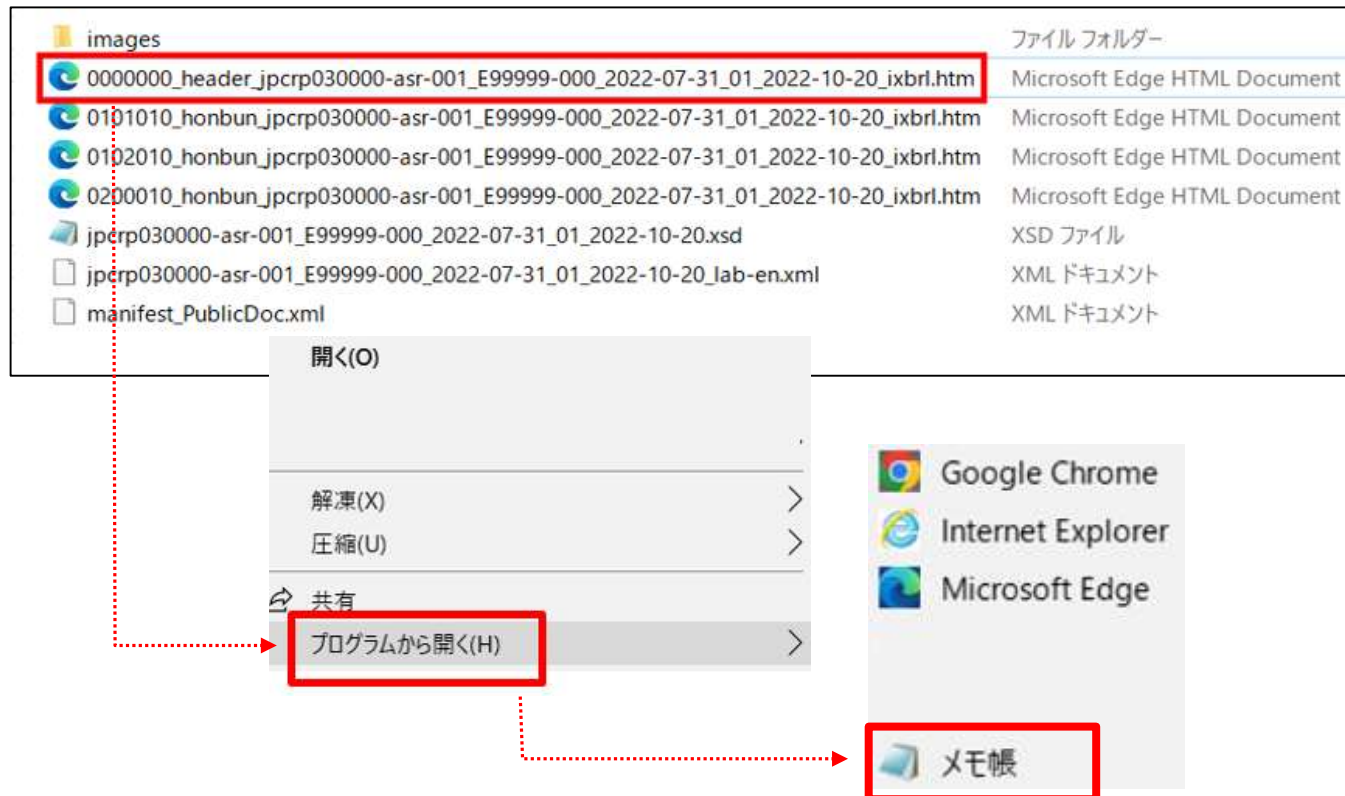
1. 現行EDINET（閲覧）の「書類検索」画面から再使用する書類を検索し、検索結果からXBRLファイルをダウンロードし、圧縮ファイルを解凍（展開）してください。
2. 解凍後、「PublicDoc」や「AuditDoc」のフォルダ内に、拡張子が「.xbrl」（拡張子の種類が「XBRLファイル」）のファイルが存在する場合、すべて削除してください。

images	ファイルフォルダー
0000000_header_jpcrp030000-asr-001_E99999-000_2022-07-31_01_2022-10-20_ixbrl.htm	Microsoft Edge HTML Document
0101010_honbun_jpcrp030000-asr-001_E99999-000_2022-07-31_01_2022-10-20_ixbrl.htm	Microsoft Edge HTML Document
0102010_honbun_jpcrp030000-asr-001_E99999-000_2022-07-31_01_2022-10-20_ixbrl.htm	Microsoft Edge HTML Document
0200010_honbun_jpcrp030000-asr-001_E99999-000_2022-07-31_01_2022-10-20_ixbrl.htm	Microsoft Edge HTML Document
jpcrp030000-asr-001_E99999-000_2022-07-31_01_2022-10-20.xbrl	XBRL ファイル
jpcrp030000-asr-001_E99999-000_2022-07-31_01_2022-10-20.xsd	XSD ファイル
jpcrp030000-asr-001_E99999-000_2022-07-31_01_2022-10-20_lab-en.xml	XML ドキュメント
manifest_PublicDoc.xml	XML ドキュメント

XBRLファイル修正手順例

3. 解凍したフォルダ内にあるファイル名に「header」が含まれるファイルを右クリックし、「プログラムから開く」をクリック、メモ帳（※）をクリックして、ファイルを開いてください。

（※）メモ帳以外のテキストエディタも使用可能です。



XBRLファイル修正手順例

4. ファイル内を「提出日」で検索してください。
検索でヒットした文字列（青枠部分）の直後の日付（〇〇〇〇年〇〇月〇〇日）を本登録を実施する日付に変更してください（赤枠部分）。

【修正例】

```
<td style="vertical-align: middle; width: 300px; padding-top: 3px; padding-bottom: 3px">  
<p style="margin-left: 12px; margin-right: 12px; text-align: left">【提出日】</p>  
</td>  
<td style="vertical-align: middle; width: 348px; padding-top: 3px; padding-bottom: 3px">  
<p style="text-align: left">  
<ix:nonNumeric name="jpcrp_cor:FilingDateCoverPage" contextRef="FilingDateInstant"  
  format="ixt:dateyearmonthdaycjk">2022年11月14日</ix:nonNumeric>  
</p>  
</td>
```

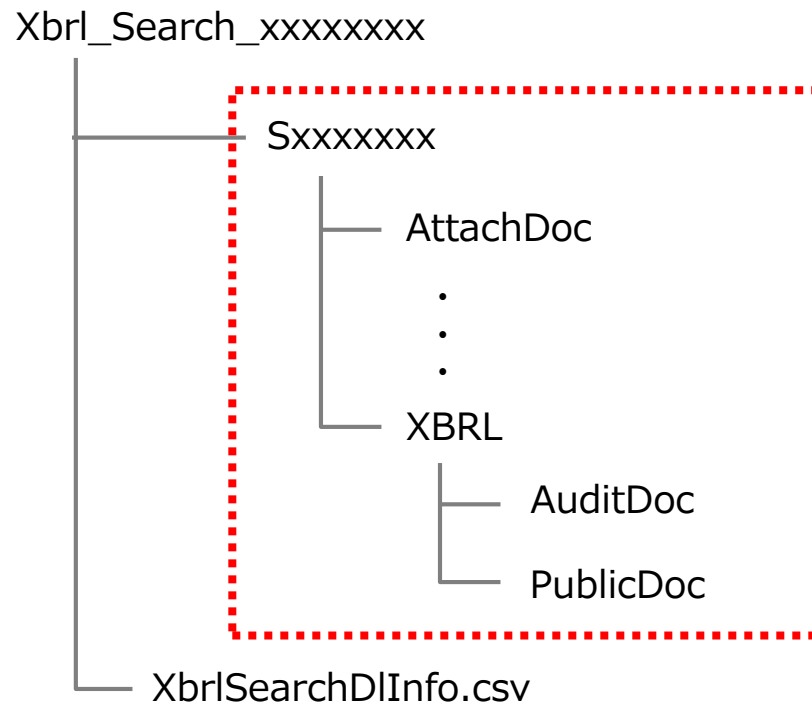
5. 変更後のファイルを上書き保存してください。

XBRLファイル修正手順例

6. フォルダ全体を再びZipファイル形式で圧縮してください。

(※) 1. から作業を実施されている場合、再圧縮するフォルダは、以下の図の赤枠で囲まれた範囲です。

(※) フォルダ構成及びフォルダ名は例示です。また、サブフォルダの記載は省略しております。



XBRLファイル修正手順例

7. 以上により、操作試行で使用する提出用ファイルは作成完了です。
次期EDINETの「書類提出操作ガイド（案）」の「3章 書類提出」に従って、
書類提出操作をお願いします。

【次期EDINETの操作試行環境アクセス後に対応いただきたい事項】
次期EDINETの操作試行環境にアクセス後、書類提出は、以下のメニューから行います。

書類提出メニュー > 提出書類新規作成 > 提出書類ヘッダ作成画面

提出書類ヘッダ作成画面においてヘッダ項目を
入力する際、「決算期」項目がある場合は、
現行EDINETに提出したものと異なる値で
入力をお願いします。

（現行EDINETで既に提出済みの提出書類がある場合、
当該書類と同じ決算期では、操作試行環境で書類を
受付けできません。）

提出書類ヘッダ作成画面			
企業内容等の開示に関する内閣府令			
様式名	有価証券報告書		
様式（号）	第三号様式		
書類提出担当者	山田 操作試行		
事業年度	（自）	2021/04/01	
	（至）	2022/03/31	
	※半期報告書の場合にも通期（1		
決算期	（第	52 期）	（半